

金沢大学がん進展制御研究所 共同利用・共同研究拠点 シンポジウム

1日目

平成29年2月14日(火)【受付開始 12:20~】

12:50~13:00 開催挨拶 金沢大学がん進展制御研究所 所長 大島 正伸

13:00~13:10 学長挨拶 金沢大学学長 山崎 光悦

▶ セッション1

13:10~13:30 大里 元美 (熊本大学国際先端医学研究機構)
RUNX3エンハンサー-eR3による腸上皮細胞間リンパ球の抗腫瘍効果制御機構

13:30~13:50 平位 秀世 (京都大学医学部附属病院)
転写因子C/EBP β を介したinterferon- α による慢性骨髄性白血病幹細胞の枯渇誘導

13:50~14:15 中村 卓郎 (がん研究会がん研究所発がん研究部)
骨軟部肉腫の発症と転移機構の研究

14:15~14:40 落合 淳志 (国立がん研究センター先端医療開発センター)
がん病理組織から眺めるがんの微小環境

● 休憩(14:40~14:55)

▶ セッション2

14:55~15:15 三木 貴雄 (京都大学大学院医学研究科)
がん抑制遺伝子と概日リズムの関連

15:15~15:40 井上純一郎 (東京大学医科学研究所)
ヒトT細胞白血病ウイルスの発癌タンパク質TaxによるNF- κ B活性化機構

15:40~16:05 高木 淳一 (大阪大学蛋白質研究所附属蛋白質解析先端研究センター)
プロテアーゼ切断によるHGF活性化の構造的基盤

● 休憩(16:05~16:20)

▶ 特別講演

16:20~17:10 坂口 志文 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター)
免疫制御とがん治療

17:30~18:30 ポスターセッション

18:40~20:40 懇親会

がん生命科学
個性多様性

2日目

平成29年2月15日(水)【受付開始 8:30~】

9:00~ 9:10 拠点活動報告 金沢大学がん進展制御研究所 所長 大島 正伸

▶ セッション3

9:10~ 9:35 大木理恵子 (国立がん研究センター研究所)
がん抑制遺伝子p53機能喪失を伴った新規悪性胃がん病体モデルの作製と解析

9:35~ 9:55 平田 英周 (金沢医科大学医学部)
脳転移肺がん細胞の薬剤応答と耐性のキネティクス解析

9:55~10:15 清末 優子 (理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター)
APC変異に起因する染色体不安定性と、腫瘍進展におけるその役割

● 休憩(10:15~10:20)

▶ セッション4

10:20~10:40 田所 優子 (金沢大学がん進展制御研究所)
Spred1による造血幹細胞の恒常性維持機構と発がん

10:40~11:00 中山 瑞穂 (金沢大学がん進展制御研究所)
変異型p53は大腸がん組織において複雑な腺管構造変化をともなう浸潤能獲得を誘導し悪性化を促進する

11:00~11:20 酒井 克也 (金沢大学がん進展制御研究所)
肝細胞増殖因子とMet受容体:異分野研究から見てきたこと

11:20~11:40 衣斐 寛倫 (金沢大学がん進展制御研究所/新学術創成研究機構)
MAPKシグナル変異腫瘍に対する治療開発

11:40~11:50 講評 共同研究運営協議会外部委員

11:50~12:00 理事挨拶 金沢大学理事 向 智里

12:00~12:10 閉会挨拶 金沢大学新学術創成研究機構副機構長 松本 邦夫

2017年

2月14日[火]・15日[水]

場所

金沢東急ホテル 金沢市香林坊2-1-1

■共催/金沢大学新学術創成研究機構 ■後援/金沢国際がん生物学会

連絡先

金沢大学医薬保健系事務部 薬学・がん研支援課研究協力係

TEL:076-264-6702 FAX:076-234-4527

E-mail:y-kenkyo@adm.kanazawa-u.ac.jp URL:http://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/